

松本医院へ来院されて、「骨髄移植しかない」と言われた難病の症状が落ち着いてきました。

「慢性活動性 EBV 感染症 途中経過 2」

匿名希望 59 歳

2018 年 1 月 11 日

前回提出した[手記](#)以降の経過についてご報告させていただきます。

慢性活動性 EBV 感染症と診断され骨髄移植しかないとい前の病院で言われ、松本医院に通い始めて、早半年です。漢方とアシクロビルを飲み始め、2ヶ月程で肝臓の値も基準値に戻り、漢方を飲むのが終わりました。

2ヶ月後位に、市の健康診断でまた肝臓の値が上がっている、と市から連絡があり、数値を書いて急ぎ先生の元に来ました。先生は「大丈夫。何かストレスがあったのだろう。」と漢方を出してくれました。

先生のところへ来る前は、喉の痛み、風邪をひいては熱を出し、疲労感で全身がだるくてたまりませんでした。漢方を飲み始めてから、風邪を引く事もなく、喉の痛みもなくなり、身体のだるさもなくなりました。

本当にありがとうございます。

今では、できる事も増えてきて気持ちも前向きになり、とてもうれしいです！そして、もう一度働きに出られたらいいなあと思っています。これからも、よろしく願いいたします。





